

## バイオマス活用アドバイザー プロフィールシート

	<p><b>【名前】</b></p> <p>菅原 良</p>																		
	<p><b>【現職（所属）】</b></p> <p>一般社団法人日本有機資源協会</p>																		
<p><b>【略歴】</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 2px;">2008年4月－現在</td> <td style="padding: 2px;">一般社団法人日本有機資源協会</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2008年1月</td> <td style="padding: 2px;">バイオマスタウンアドバイザー養成研修修了</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2006年12月</td> <td style="padding: 2px;">コンポスト生産管理者養成研修修了</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2002年4月－2005年3月</td> <td style="padding: 2px;">社団法人地域資源循環技術センター（旧：社団法人日本農業集落排水協会、現：社団法人地域環境資源センター）に出向</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2002年3月</td> <td style="padding: 2px;">浄化槽管理士</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1994年4月－2008年3月</td> <td style="padding: 2px;">株式会社西原環境テクノロジー（旧：株式会社西原環境衛生研究所、現：株式会社西原環境）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1988年4月－1994年3月</td> <td style="padding: 2px;">東京都立科学技術大学・大学院</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1985年4月－1988年3月</td> <td style="padding: 2px;">山形県立鶴岡南高等学校</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">1969年4月</td> <td style="padding: 2px;">山形県鶴岡市生まれ</td> </tr> </table>		2008年4月－現在	一般社団法人日本有機資源協会	2008年1月	バイオマスタウンアドバイザー養成研修修了	2006年12月	コンポスト生産管理者養成研修修了	2002年4月－2005年3月	社団法人地域資源循環技術センター（旧：社団法人日本農業集落排水協会、現：社団法人地域環境資源センター）に出向	2002年3月	浄化槽管理士	1994年4月－2008年3月	株式会社西原環境テクノロジー（旧：株式会社西原環境衛生研究所、現：株式会社西原環境）	1988年4月－1994年3月	東京都立科学技術大学・大学院	1985年4月－1988年3月	山形県立鶴岡南高等学校	1969年4月	山形県鶴岡市生まれ
2008年4月－現在	一般社団法人日本有機資源協会																		
2008年1月	バイオマスタウンアドバイザー養成研修修了																		
2006年12月	コンポスト生産管理者養成研修修了																		
2002年4月－2005年3月	社団法人地域資源循環技術センター（旧：社団法人日本農業集落排水協会、現：社団法人地域環境資源センター）に出向																		
2002年3月	浄化槽管理士																		
1994年4月－2008年3月	株式会社西原環境テクノロジー（旧：株式会社西原環境衛生研究所、現：株式会社西原環境）																		
1988年4月－1994年3月	東京都立科学技術大学・大学院																		
1985年4月－1988年3月	山形県立鶴岡南高等学校																		
1969年4月	山形県鶴岡市生まれ																		
<p><b>【得意分野】</b></p> <p>コンポスト化、リン資源リサイクル、排水処理</p>																			
<p><b>【バイオマス利活用に関する取組・一言コメント】</b></p> <p>兼業農家に生まれ、自然をこよなく愛する川漁師・猟師である祖父やJAに勤務しながら複合経営や耕畜連携に取り組む父の影響を受けながら、野山川海の豊富な自然から水や食などの恵みを受けて育ち、バイオマス（し尿・家畜排せつ物・生ごみなど）の農業利用を体感していたこともあり、エネルギーや資源の有効活用・リサイクルについて学び、公共用水域や温暖化防止等の地球環境保全、資源の有効活用、農山漁村の活性化等に関する各種業務を行うことを自分の使命として、また後生により良い環境の地球を残していくためにも、「自然から得たものは自然に還す」をモットーに微力ながら取り組んでいます。</p>																			